

## ●出題の意図

### 一般選抜（前期）1日目

各時代から幅広く出題し、「日本史探究」としての「知識」だけでなく「思考力・判断力・表現力等」を活用して解答する出題としている。

全5題のうち、大問1では古代、大問2では中世、大問3では近世、大問4では近代、大問5では現代と、偏りなく、さまざま時代や分野からの出題を心がけた。

大問1では、古代の女帝・皇后を取り上げ、その治世などに関する問題を出題した。古代の土地制度史に関しては史料から当時の土地支配の様子を考えさせた。

大問2では古代から中世の外交史をとりあげ、遣唐使の廃止から日宋貿易から日明貿易へとの変遷とそれに関わる日中両国の関係を問うた。

大問3では江戸時代のうち、田沼時代を中心に、経済史や文化史だけでなく諸外国の接近に対する対応など近世から近代への移り変わりを問う問題も出題した。

大問4では第一次世界大戦後のワシントン体制に関する問題を出題した。戦前の世界的な軍縮の時代について考えさせた。

大問5では、戦後の高度経済成長期における日本の復興の過程やそれに伴う対外関係など幅広く出題とした。